

弓削商船高等専門学校	開講年度	平成30年度(2018年度)	授業科目	特別活動				
科目基礎情報								
科目番号	0058	科目区分	一般 / 必修					
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1					
開設学科	電子機械工学科	対象学年	3					
開設期	通年	週時間数	1					
教科書/教材								
担当教員	久保 康幸							
到達目標								
学校生活の基本的な生活集団であるクラス内の活動を通じ、自己を見つめる姿勢、他者の個性を認め、互いに尊重しあう姿勢、基本的な習慣を身につけ、学校生活に適応できる社会的ルールを守る姿勢を身につけさせる。また、自らの進路について考え、自主的に目標を設定して行動することの重要性を学習する。								
ループリック								
理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安						
自己の現状を正しく認識し、必要な対応を決定できる。	現状を正しく認識し、必要な対応を決定できる。	現状を正しく認識できる。	現状を正しく認識できない。					
自己を見つめ、他者を尊重できること。	他者に配慮しつつ、自らの意見を述べることができる。	自分の意見を述べることができる。	自分の意見を述べることができない。					
学校生活における権利と義務を認識できる。	義務を履行した上で適切に権利を主張できる。	学校生活における義務が履行できる。	学校生活における義務が履行できない。					
学科の到達目標項目との関係								
専門 A1 教養 B1 教養 C1 教養 D1 教養 D2								
教育方法等								
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活指導、目標設定を実施し、定期的に確認指導を行う。</li> <li>・高専3年間のまとめとして学習到達度に望む。</li> <li>・教室を毎日キレイに維持する。</li> <li>・クラスとしての課題にチームワークよく取り組む。</li> </ul>							
授業の進め方・方法	座学の講義を基本とし、運動やグループワークを行う。外部講師による講演会を聞くこともある。							
注意点	座学の成績では学び難いことを中心として、学生の主体性に期待する。							
実務経験のある教員による授業科目								
授業計画								
	週	授業内容	週ごとの到達目標					
前期	1stQ	1週 ガイダンス						
		2週 一般的なマナー	公共性を理解できる。					
		3週 1年間の目標・活動計画	高専3年生として、学校生活や部活動に対する目標を表現できる。					
		4週 シラバスについて	シラバスを理解できる。					
		5週 進級規則について	進級規則を理解できる。					
		6週 校内体育大会に向けて	校内行事に向けて、主体的に考えられる。					
		7週 前期中間試験に向けて	試験に向けて、主体的に考えられる。					
		8週 前期中間試験を振り返って	自己の成績から課題を見出せる。					
	2ndQ	9週 生活習慣について	自分の生活習慣を見つめ直す。					
		10週 予習と復習	試験結果を受けて対策を具体的に立てられる。					
		11週 将来の自分	将来を思い描くことにより、今の自身の行動目標が立てられる。					
		12週 将来の自分	将来を思い描くことにより、今の自身の行動目標が立てられる。					
		13週 将来の自分	将来を思い描くことにより、今の自身の行動目標が立てられる。					
		14週 前期期末試験に向けて	試験に向けて、主体的に計画を立てることができる。					
		15週 夏休みの過ごし方	長期休業に向けて、主体的に計画を立てることができる。					
		16週						
後期	3rdQ	1週 夏休みを振り返って	休業中の行動から課題を見出せる。					
		2週 将来の職業について	働くことの意義を理解できる。					
		3週 取りたい資格について	資格を取ることの意義を理解できる。					
		4週 校内体育大会に向けて	校内行事に向けて、主体的に考えられる。					
		5週 学習到達度試験に向けて	試験を受ける意義を理解し、試験に向けて計画的に準備ができる					
		6週 学習到達度試験に向けて	試験を受ける意義を理解し、試験に向けて計画的に準備ができる					
		7週 学習到達度試験演習	試験に向けて主体的に取り組むことができる					
		8週 学習到達度試験演習	試験に向けて主体的に取り組むことができる					
	4thQ	9週 学習到達度試験演習	試験に向けて主体的に取り組むことができる					
		10週 学習到達度試験演習	試験に向けて主体的に取り組むことができる					
		11週 学習状況について	学年末を見据えた計画を作ることができる					
		12週 技術者倫理について	将来のビジョンをしっかりと見据え、新たな進路に向かっての人生設計を立てることができる					

	13週	技術者倫理について	将来のビジョンをしっかりと見据え、新たな進路に向かっての人生設計を立てることができる。
	14週	進路・就職アンケート	将来のビジョンをしっかりと見据え、新たな進路に向かっての人生設計を立てることができる。
	15週	1年間の反省と今後の目標	将来のビジョンをしっかりと見据え、新たな進路に向かっての人生設計を立てることができる。
	16週		

#### 評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	60	0	40	100
基礎的能力	0	0	0	20	0	20	40
専門的能力	0	0	0	20	0	0	20
態度・人間力	0	0	0	20	0	20	40